

つながる  よこはま

✦✦ 2022年11月号 ✦✦

にほんごコミュニケーション

よこはま日本語学習支援センター ～横浜×日本語×多文化共生～

横浜で暮らす外国人トークリレー
第10回：落語家 らむ音^ねさん

連載 難民を支える支援とは
難民を知るための基礎知識
第2回：受入れ後の支援を考える
矢崎理恵さん

連載 よこはま×日本語×多文化共生
事業を通じて目指すこと
第2回：にほんご・せいかつ・こうりゅう
日本語教室「はじめての横浜～日本語で話そう」

特集

地域日本語教育に関連する お役立ちツールの紹介
「知りたい・やってみたい・つながりたい」



2022年度第2号（通算10号）

編集・発行 よこはま日本語学習支援センター（運営：公益財団法人横浜市国際交流協会）
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜 横浜国際協力センター5F YOKE内
電話 045-222-1173 FAX 045-222-1187 MAIL c-nihongo@yoke.or.jp

発行年月日 2022年11月5日

横浜市委託事業／文化庁令和4年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用



横浜で暮らす外国人 トークリレー



外国につながる みなさんに、生活の中での日本語との関わりについて話していただくコーナーです。今回登場するのは、プロの落語家として活躍する日系ブラジル人三世の、らむ音さんです。今でも日本語に苦手意識があると話すらむ音さんですが、古典的な日本語も操りながら、多くの方を魅了しています。日本語（ことば）との関わりや思いについて、落語の魅力を変えながら話していただきました。



Profile

落語家 らむ音さん
日本生まれ・日本育ち

幼少期より表現することが大好きで、武蔵野美術大学でアート・デザインを学んだ後、舞台役者の道へ。2017年落語家に転身し、2022年10月には二つ目に昇進しました。落語の楽しさ・素晴らしさを世界に広めるべく、日本語・英語・ポルトガル語の3か国語で独自の落語を築いています。YouTube「らむ音ちゃんねる-RAMUNE-」では、落語はもちろん普段のらむ音さんにも触れることができます！

日本語の壁を感じて

両親は、私が日本で生まれる数年前までブラジルで生活していました。そのため、私が幼少期に触れたことばは、ほぼポルトガル語のみでした。日本語に馴染みのないまま日本の小学校に入学し、遊びを通してことばを覚えましたが、勉強では苦勞しました。一番難しく感じたのは、音読み・訓読みや敬語などです。日常生活でも、大人が使う丁寧なことばや表現方法には、かなりの苦手意識がありました。

中学に入る頃には日本語で困ることはほとんどありませんでしたが、それでも学校の勉強となると、ことばの壁が立ちはだかりました。そのことでクラスメイトにからかわれたり、差別意識を感じたりする度に、「私はブラジル人ではない。見た目は日本人でも日本人でもない。」と、自分のアイデン

自分のルーツがもたらした、ことばへの興味

ポルトガル語・英語を操る両親を見ていて、幼少期より「カッコいいな」と思っていました。ことばを話せることで、「コミュニケーションの幅」が広がることを子どもながらも感じていたからです。同時に、日本語を上手く話せないことで、冷たい扱いを受ける姿もたくさん見えました。

このような経験により、幼い頃から「ことばは話せた方がいい」と感じていたのかもしれません。そして、私のルーツがもたらしたこれらの経験がことばへの興味につながり、落語家という仕事と結びついてい

落語との出会いとその魅力

落語に触れたきっかけは、師匠らぶ平と

の出会いです。大学卒業後は舞台役者という道に進みましたが、私の舞台を観にきた

師匠が「役者もいいけど、落語をやってみないか、面白いぞ。」と誘ってくださった。この時点では、落語について何の知識も持ち合わせていませんでしたが、師匠の落語を聞かせていただくうちに、その世界にどんどん魅了されていきました。

落語の魅力はたくさんあります。映画やドラマなら膨大な予算がかかる一方で、落語は座布団一枚、しかも一人で壮大な世界観を表現することができます。つまり、特別な何かなくても人を笑顔にすることができる、魔法のような力を持っています。また、落語は本来仏教の教えからきているため、それぞれの話に教えがあり勉強にもなります。

3か国語を操る落語家として、伝えていきたいこと

落語という面白い文化を世界に広めていきたいです。3か国語を落語に落とし込む作業は大変ですが、単語を変えたり、直訳ではなくリズムを大切にするなど試行錯誤しています。海外の方に楽しんでいただけたい経験もあり、手応えを感じています。今後は「寿限無」だけでなく、さまざまな落語を3か国語で演じていきたいと思っています。そして、SNS等で世界にどんどん発信していきたいです。

また、落語家として、日系ブラジル人三世として、ことばの壁を感じている子どもたちに勇気を与え続けていきたいと思っています。「私も昔は日本語を話せなかった。それでも、日本語を話す仕事をしている。」そんな私を見て、子どもたちが「自分を信じて挑戦する」ことの大切さを学んでくれたらいいなと思っています。



ともに歩み、ともに育む

よこはま×日本語×多文化共生

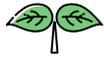
このコーナーでは、日本語学習支援の充実に向けた
よこはま日本語学習支援センターの事業を、
「キーフレーズ」とともに紹介します。



今回のキーフレーズ

02

「にほんご・せいかつ・こうりゅう」



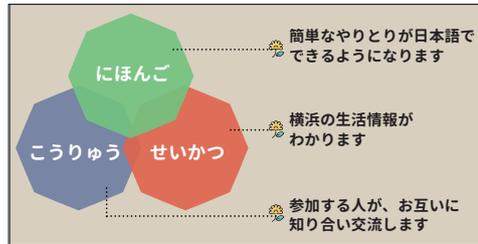
事業名：日本語教室
「はじめての横浜～日本語で話そう」

YOKE では、日本語を学習した経験がない、または学習を始めたばかりの外国人を対象に、入門レベルのオンライン日本語教室「はじめての横浜」を開催しています。ここでは、2022年7月コースの様子をお伝えします。



この教室の特徴は、「日本語学習」「生活情報」「交流」という3つの「知りたい・楽しみたい」を盛り込み、日常生活に役立つ教室としたことです。7月コ

スでは、横浜での生活を始めたばかりの方や日本語初心者の方、学び直しの方などさまざまな方が受講しました。学習形式はオンラインによるグループ学習で、主に初心者、中国語話者、学び直しの人の3つのグループに分かれて講座を進めました。



メインテーマは「自己紹介」

全10回のこの講座では、「自己紹介をする」「その中でお互いの共通点を見つけ出し発表すること」を最終目標に設定し、それに向けた自己紹介スキルを各回で学びました。具体的には「時間・場所に合わせた挨拶」「お礼の言い方、謝罪のしかた」「相手の言っていることがわからない時の聞き返し方」などです。最終回となる10回目では、それまでメンバーを固定したグループをシャッフルし、自己紹介をしたうえで、それぞれの共通点を探しました。どの



生活に役立つ情報発信・交換

グループも学習者が率先して話を進めていき、「ズンバを踊る」「日本語を勉強している」「子どもの数が同じ」などの共通点を見つけ、発表は盛り上がりました。相手との共通点を見つけることは、会話を進めていくうえでとても大切なことです。日本語学習と共に、コミュニケーションの取り方についても学べたのではないのでしょうか。

毎回、横浜の情報コーナーを設けました。

YOKEのある「みなとみらい」近辺の施設やイベント情報、七夕の日には、七夕伝説や七夕イベント（みなとみらいコスモクロックの「たなばたイルミネーション」）を紹介。その他、日本語の教材や各国の本が借りられる地域の図書館情報、横浜の交通（電車やバスの乗り方）、近隣の公園情報なども紹介しました。また防災情報や、外国語で相談できる場所、この講座が終了した後に学べる自宅などに近い日本語教室の案内など、学習者の生活に必要な情報も盛り込みました。長く横浜に住んでいる学習者は、子ども服が買えるお店など、自分が知っている情報も積極的に話してくれました。



学習者の発話機会が「たくさんあるよう工夫」

学習者が自らすように、日本語で話せるように、入室した時には「暑いですね」「今日は天気が悪いですね」など講座で学んだ日本語をつかっておしゃべりをしました。また、グループに分かれて



参加者の声

- 小さい子どもがいるのでオンライン教室でよかった。
- 横浜の情報や生活に役立つ情報があったからよかった。
- グループの雰囲気よかった。

学習を始める前に、「晴れ・曇り・雨」「暑いです・涼しいです」「かき氷・扇風機・クーラー」など、ニュースや季節にまつわること等の簡単な質問ややりとりを行いました。さらには、自分のグループで学んだことを他のグループの学習者や講師で実践する時間をつくりました。学習者どうしが対話し



ながら学習内容を振り返ることは、同じ目線だからこそその気づきや意欲が生まれ、学びの幅が広がるように思います。

日本語入門者のオンラインでの学習は、初めは難しいのではという不安もありましたが、やり方やちょっとした工夫でクリアできました。むしろ、オンラインでない学習できない（子どもが小さい、外出できない、日本語に不安があるなど）人にとっては必要な開催方法だと思えました。現在11月コースを開催中。次回教室は1月コースです。ぜひこの講座をお勧めいただければと思います。



「はじめての横浜(7月コース)」の報告書は、こちらからご覧ください。

横浜で 地域日本語教育に関わっている、関心がある…

「知りたい・やってみたい・つながりたい」

役立つツールを
紹介します！

2020年8月の開設から3年目を迎えた「よこはま日本語学習支援センター」では、地域日本語教育に関するさまざまな情報を発信するとともに、「YOKE にほんご相談室」として相談やお問合わせに対応しています。

今回は、よこはま日本語学習支援センターの情報発信ツールを中心に、これまで寄せられた質問などと併せて紹介します。すでに地域日本語教育に関わっている方も、これから始めてみたい方も、ぜひ参考にしてみてください。

*この原稿では、YOKE で再構成し紹介しています。

日本語ボランティア入門講座や日本語教室などの情報を掲載しています。センター主催のものだけでなく、横浜市内の国際交流ラウンジ主催の情報も掲載しています。

※お知らせページ※

よこはま日本語学習支援センターのポータルサイトです。日本語を勉強したい学習者や支援に興味のある方などに役立つサイトを指しています。

A) ボランティア

「ボランティアに興味があります。参加方法は？」
「日本語ボランティア入門講座はどこで受けられますか？」

お知らせ
the Latest Information

おすすめ

よこはま日本語
学習支援センター
ホームページ

https://yokohama-nihongo.com/

多い問合せ
3つのキーワード

A) ボランティア
B) 日本語教室
C) 教材、教室活動例

それぞれについて
紹介します。

次にご紹介する「日本語・学習支援教室データベース(横浜)」へは、TOPページのリンクからも開くことができます！

「語学を活かしたボランティアに興味があります。」というお問合せもあります。学校や行政窓口で活動する通訳ボランティアという選択肢もあります。通訳ボランティアの登録は、YOKEおよび、国際交流ラウンジ(一部を除く)で行うことができます。詳しい情報は、YOKEホームページ「通訳ボランティア」に登録するで確認ください。



ホームページでは、「日本語」に関連する情報を発信しています。



※英語サイト※
本サイトのうち、学習者向けのページ(やさしい日本語のページ)を英語に翻訳し運営しています。日本語教室の探し方や日本語学習サイトの紹介、情報冊子の英訳版も掲載しています。お近くの学習者に、ぜひおすすめください。メニュー内にある言語を選択すると、英語サイトに移動できます。(https://yokohama-nihongo.com/en/)

直近の講座情報はTOPページでも確認することができます。希望に近い講座を見つけてみてください。

※情報冊子ページ※
情報冊子「にほんごコミュニケーション」のバックナンバーを公開しています。横浜市内の状況や地域日本語に関連する活動報告、日本語を勉強している外国人によるトークリレーなど、日本語支援のヒントとなりうる情報が多数掲載されています。読み物としても楽しめますので、ぜひご利用ください。

「日本語・学習支援教室データベース」は英語も併記されています。日本語を勉強したい方も利用できます。



横浜市にある日本語教室のうち、137教室(2022年10月現在)を掲載しています。最寄駅や路線の他、開催時間帯や日本語ボランティア募集の有無など、細かい条件を指定し検索することができます。キーワード検索にも対応していて、例えば、オンライン対象講座のみで絞り込むこともできます。検索した教室は、「印刷する」ボタンで整ったフォーマットで印刷、もしくはPDFでの保存ができるため、情報を共有しやすい仕様となっています。

なお、日本語ボランティア及び学習者の募集情報は、よこはま日本語学習支援センターHPお知らせ欄でも案内することができます。

B) 日本語教室

「日本語を勉強したい方に、条件に合う教室を紹介したい」
「日本語ボランティアを募集している教室は？」

日本語・学習支援 教室データベース(横浜)
Database of Japanese Language and Study Support Classes in Yokohama

おすすめ

日本語・学習支援
教室データベース
(横浜)

https://yokeweb.jp/

C) 教材・教室活動例

「横浜の地域性のある教材を探しています」
「学習者とコミュニケーションを取るのに良い教材は？」

YOKE 日本語教室
教室活動例集
～伝え合おう 私のこと横浜のこと～
2020年3月
公益財団法人 横浜国際交流協会 (YOKE)

おすすめ
YOKE発行
日本語教室で使える
教材集

https://www.yokeweb.com/nihongokyozaikai/

横浜市国際交流協会主催の「YOKE日本語教室」伝え合おう 私のこと横浜のこと」では、生活に役立つ日本語を学び、学習者の皆さんがレベルにかかわらず、居心地よく安心して話すことを大切にしています。地域の教室でも役立てていただけるよう、手作りの教材を公開しています。

※教材例集を話してみよう！

日本語入門、初級前半の学習者が自分のことを話し、ボランティアの方やクラスメイトとつながれるよう、「人間関係を築く」ことができることを増やす」という2つの行動目標に合わせた教材を紹介しています。また、別冊「ことばのリスト集」では、職業、趣味などのことばに10言語の対訳をつけています。

※教室活動例集を伝え合おう！

私のこと横浜のこと(2020年)※
小グループでのトピックによる対話活動の進め方と、実際に教室で行った教室活動例をワークシートとともに紹介しています。トピックは「私のラッキーマイテム」「カレーを作ります」など。

日本語教育コンテンツ共有システム「NEWS」 NIHONGO Education contents Web sharing System

文化庁国語課



日本語教育に関する教材、カリキュラム、報告書、論文、施策資料等を横断的に検索できる情報検索サイトです。



かながわで にほんご Study Japanese in Kanagawa

運営：公益財団法人かながわ国際交流財団



日本語教室や教材などの情報提供を通して、神奈川で暮らす方々の日本語学習をサポートするサイトです。



まだまだあります！
日本語に関する
さまざまな情報を
発信するウェブサイト

掲載しているワークシートは、支援者の皆さんが活用できるよう実物大で掲載しています。

教材例集、活動例集はこちらから。ワークシートは、皆さんの教室に合わせて自由に編集して活用いただけます。

→紹介したサイトなどを使った感想や「こんな情報があるといいな」など、声をいただくと嬉しいですよ。

定住生活に向けた支援

晴れて難民認定されたとしても、それはゴールではなくスタートです。故郷を

誰も行きつけるわけではありません。

難民認定の審査を受けるべく難民申請から始める方々が前述の支援を受けられるのは、審査の結果が出た後です。まずは申請書類の準備を進めながら、「食べる物」「住む所」「着る物」の心配をしなければなりません。食料やシェルトターの提供など、そこに手を差し伸べる活動をする団体もあります。また、就労に備えて、日本語学習の機会を提供する団体もあります。ただ、そうした支援の情報に、誰もが行きつけるわけはありません。

来日直後の支援

第三国定住難民の場合

日本政府の主導で進められる「第三国定住難民」の場合は、来日直後から約6カ月におよぶ「定住支援プログラム」を受けることとなります。5/72授業時間の日本語教育と、1/20授業時間の生活ガイダンスが提供されます。来日直後のタイミングで行われる、必要不可欠な「支援」です。

条約難民の場合

難民認定の審査を受けるべく難民申請から始める方々が前述の支援を受けられるのは、審査の結果が出た後です。まずは申請書類の準備を進めながら、「食べる物」「住む所」「着る物」の心配をしなければなりません。食料やシェルトターの提供など、そこに手を差し伸べる活動をする団体もあります。また、就労に備えて、日本語学習の機会を提供する団体もあります。ただ、そうした支援の情報に、誰もが行きつけるわけはありません。

難民を支える支援とは

矢崎理恵

第2回：受入れ後の支援を考える

前回は国内における難民受入れの変遷、難民認定について触れましたが、受入れ後に必要となる「支援」にはどのようなものがあるのでしょうか。その「支援」は、今日明日の衣食住を支える支援から、長い時間をかけた自立支援まで、多岐にわたります。

長い道のりです。でも、多くの方が、小さな機会を大切に自分の中で育て、努力を重ね、今を生きています。そんな皆さんの日常を支えているのは、支援団体ではなく、ご近所や職場の方、学校の友達や先生方です。さりげなく交わす日常の一言が、何ものにも代わがたい大きな力を、地域の方々に知っていただきたいと日々感じています。

←前回の記事はこちら
※次回(最終回)は、地域で共に暮らしていくことについて考えます。

難民支援の現場から ～長い道のり～

10代後半で来日し、難民申請中に無料の地域日本語教室で懸命に学び続けました。難民認定された20代後半には、夢だった大学進学を果たしました。今は難民支援の活動に勤めています。

Cさん

申請中に支援団体の紹介でゼロからプログラミングを学び始めました。今は、プログラマーとして活躍し、最近、母国の子ども達にオンラインでプログラミングを教えるようになりました。

Rさん

子育てが少し落ち着いたところにネイリストを目指し勉強しました。夢をあきらめずに努力し7年経ったころ、自分の店をもちました。今は後輩の指導に余念がありません。

Nさん

失い、ありふれた日常を失い、ときに家族や仲間を失った人々が、制度も言葉も異なる国で、ゼロから自立した生活を目指すことができるわけではありません。「生活支援」「就労支援」「子ども若者への教育支援」は欠かせないものであり、その全てに関わってくださるの「日本語学習支援」です。

支援団体は定住支援のプロとして、煩雑な役所の手続きや家探し、職探しの支援を進めていきます。さらには、日本語学習の手だてを模索します。公的な既存の支援にたがえながら、時間をかけて、難民の方々自身が納得しながら前に進んでいけるよう奔走を続けます。

よこはま にほんごきょうしつ しょうかい
横浜にある日本語教室の紹介

Vol.02

日本語教室ってどんなところ？どんな人が通っているの？
 横浜市にたくさんある「地域の日本語教室」をもっと近く
 に感じて、あなたも参加してみましょう！



Pick Up

ごそがくしゅうかい にほんおどおりにじょう なかく
互相学習会 / 日本大通会場 (中区)



あなたの近くの
 日本語教室は、
 ここから探せます

<http://www.yokeweb.jp>



どんな教室？

毎週木曜日午後2時から3時半
 まで行っています。皆さんの日本語
 学習ニーズに合わせてレッスンを
 します。日本の言葉、生活習慣
 に慣れて、横浜での生活が快適に
 なることを目指します。

場所 中区役所別館1階 研修室・
 ミーティングルーム
 せんにほんおどおりに 駅まで徒歩4分



教室から、ひとこと

自由におしゃべりできる開放的な
 場所です。初めての人でも大丈夫。
 みんなが明るく楽しく勉強してい
 ます。ゲーム大会もありますよ。
 まずは、教室を見に来てください。



教室のかわいい
 情報は、こちら



申し込み

メールまたは直接教室に来てください。
 MAIL: gosohnihon518@gmail.com

どんな人が通っているの？



サアラ・スパーシニーさん
 (スリランカ)

来日年数：2年8ヶ月
 趣味：料理をすること
 好きな日本語：かわいい
 最近覚えた日本語：お金の数え方



**日本語で、どのようなことが
 できるようになりたいですか？**

今は、日本語をあまり使わないアルバイトを、週に2回
 しています。日本語が上手に話せるようになったら、ホ
 テルのフロントなどで働きたいです。



**日本語教室に入ったきっかけは？
 また、どうやって今の教室を知りましたか？**

日本人とコミュニケーションを取りたい、日本人の友達を
 作りたかったです。夫の知り合いが互相学習会に通っ
 ていて、良い教室だと教えてくれました。



**日本語教室のいいところを
 教えてください。**

日本語だけでなく、日常生活のことも教えてくれます。
 夏休みの前に、みんなでやったゲーム大会は、とても楽し
 かったです。いろいろな国の人と知り合えて嬉しいです。

よこはまし ない こくさいこうりゅう しょうかい
横浜市内の国際交流ラウンジ紹介コーナー

よこはまし あおば こくさいこうりゅう
横浜市青葉国際交流ラウンジ
 Yokohama Aoba International Lounge

しや や ほうめん よこはましほうめん
 渋谷方面、横浜方面への
 アクセスキャンたん！



青葉区って、どんなところ？

公園も多く、緑豊かできれいな
 街並みが広がります。
 都心へのアクセスも良いため
 「住みたい街」として
 人気があるエリアです。
 代表的な駅は、「たまプラーザ」
 「あざみ野」「青葉台」です。

ラウンジからのお知らせ

生活で知りたいこと・困っていることなど何でも相談してください。
 日本語教室のほか、子どもの日本語学習補習教室（毎週水曜日）も
 あります。日本語教室・子ども学習補習教室の学習者の募集につい
 ては、ラウンジHPを見てください。



***外国語対応**

英語：毎日（ラウンジが開いている時間）
 中国語：水曜日（09:00-13:00）
 スペイン語：水曜日（09:00-15:00）

Access

田園都市線 田奈駅
 徒歩1分

Address

横浜市青葉区田奈町76
 青葉区民交流センター内

Open

月～土：09:00-21:00
 日祝：09:00-17:00

Closed

第4日曜、年末年始

TEL: 045-989-5266
 MAIL: aoba_lounge@intl89h1.t07.itscom.net

*このコーナーでは、国際交流ラウンジの情報を掲載します。掲載ご希望の場合は、YOKEまでお問合せください。

★ あつめてみました！

あき
秋のオノマトペ



日本語には、「オノマトペ」がたくさんあります。会話・小説・マンガ・テレビなどでよく使われるので、覚えると、とても便利です。

オノマトペ (onomatopoeia) :
声や音、人や物の状態や動きなどを音で表したことです。

下の絵は、秋のハイキングでの様子です。日本のオノマトペをたくさん見つけました。右側にある例文を見ながら、どういう時に使うのか、考えてみてください。

「夏のオノマトペ」は、右のQRコードから見るができます。



やさしい日本語



英語



紹介したオノマトペの例文
同じオノマトペでも、いろいろな意味・使い方がります。ぜひ調べてみてください。

- ① 枯れ葉が、はらはらと落ちる。
- ② ぼかぼかと温かい秋の日差し。
- ③ 地図をじーっと見る。
- ④ 焚き火が、パチパチと音を立てる。
- ⑤ お肉をジュージュー焼く。
- ⑥ グーグーといびきをかく。
- ⑦ 針がちくちく痛そうだ。
- ⑧ 水の上をスイスイ進む。
- ⑨ 草の上でまったりと過ごす。
- ⑩ きのこがによきつと生える。



神奈川

外国人出身の皆さんが選ぶ
わたしの横浜・神奈川おすすすめスポット vol.2

横浜・神奈川には、楽しい場所がたくさんあります。おすすめスポットに、ぜひ出かけてみましょう！



レポーター
テイラー・プリンさん
カナダ / 横浜に住んで6か月

仕事で日本に来ました。趣味は、ドラゴンボートというスポーツです。日本での生活は楽しいです。仕事も楽しいし、和食も大好きです。友だちも、たくさんできました。

春の大岡川。川を下る船も見ることができて、とても楽しいです。気持ちのいいお散歩コースです♪



好きな場所は？
(ベスト3)

- 1 おおかがわ大岡川
- 2 さんげいせん三溪園
- 3 はこね箱根



1番好きな場所の
おすすめポイントは？

春になると、大岡川プロムナードにたくさんの桜が咲きます。おしゃれなカフェがたくさんあって、コーヒーを飲みながら、桜を見ることができます。
*大岡川沿いに整備された、長さ約3.5kmの遊歩道



今までで1番
美味しかった食べ物？

抹茶パフェです！「苦い」と「甘い」の組み合わせが、とても美味しく感動しました。抹茶と緑茶が大好きで、京都・宇治まで行ったこともあります。



横浜観光情報 | レジャーを楽しみながら、日本語や日本文化に触れよう！

横浜市内の観光情報や、イベント情報を見ることができます。英語、中国語、韓国語などで見ることができます。



公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー



こまったときは
横浜市多文化共生
総合相談センター



045-222-1209
t-info@yoke.or.jp



横浜で暮らしている外国人から、11の言葉で相談を受けます。相談は0円です。区役所などと電話をつないで、相談もできます。

月曜日～金曜日
10:00～17:00 (受付は16:30まで)
第2・第4土曜日
10:00～13:00 (受付は12:30まで)

つながる  よこはま

にほんごコミュニケーション

Yokohama NIHONGO Support Center

<やさしい日本語版>

この冊子の英語版は、
こちらから読むことができます



TOPIC

日本のオノマトペをあつめてみました！
あき
秋のオノマトペ

わたしの横浜・神奈川おすすめスポット

テイラー・ブリンさん

日本語学習に役立つ場所の紹介

日本語教室

互相学習会 / 日本大通会場 (中区)

国際交流ラウンジ

横浜市青葉国際交流ラウンジ

日本語を勉強したい方は、
こちらからお読みください



発行：よこはま日本語学習支援センター (運営：公益財団法人横浜市国際交流協会)

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜 横浜国際協力センター5F YOKE 内

電話 045-222-1173 FAX 045-222-1187 MAIL c-nihongo@yoke.or.jp

横浜市委託事業 / 文化庁令和4年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

